学校だより

No. 29 令和5年11月14日

ざん



有田町立有田小学校 校長



授業参観、教育講演会、PTA バザー、感謝の会 ありがとうございました!

一昨日は、終日、本校の日曜参観にご協力を頂き、誠にありがとうございました。授業参観では、 各学級において道徳科を公開し、ふれあい道徳として親子や地域で人として大切にするべきことにつ いて考えて頂きました。それぞれの学年で、友達に自分について話し合うことができました。子ども は大人の後ろ姿を見て育つと言われます。これからも子ども達から憧れる大人で居たいものですね。



1年生:友達について考えました。



2年生: 自他のよいところを考えました。 3年生: 真の友達について考えました。





4年生:友情について考えました。



5年生:自己開示について考えました。



6年生:自立について考えました。

富永様、 ご講話をいただき、 ありがとうございました!

本校卒業生の富永瑠美さんを迎え、演題「ありがとうの輪をつなごう」について、ご自身の経験や 考えを、これからも未来を担う有田っ子や保護者の皆さん、地域の方々に話して頂きました。「あり がとうは、魔法のことば。これからも人とのつながりを大切にしていきたいです。」と話された、富 永さん、本当にありがとうございました。子ども達や大人にとって、大切なことは何かを考えること ができ、先輩の話を聴き、有田っ子は志を新たにすることができました。これからも見守って下さい。







富永瑠美さんには授業参観から来て頂き、すばらしいお話を親子でして頂きました。ありがとうございました。

PTA バザーも盛況で、ありかとうございました!

PTA 総務部の皆さんには、商品の回収や値付け、当日の販売など、ありがとうございました。商品を寄せて頂いた、PTA の皆さんや地域の方々もご協力に感謝します。ありがとうございました。







前日までの物品の搬入、値付け作業を経て、当日は皆様のおかげで、新たな持ち主に買い取って頂きました。

地域の方々、これからも宜しくお願いします!

午後からの感謝の会では、日頃、有田っ子がお世話になっている皆さんに「ありがとうございました。これからもよろしくお願いします」の気持ちを伝えました。子ども達と皆さんが有小の宝です。









各代表の方々に、プレゼントや出しもの、特技披露をしたり、浦川さんからの手品に興じたりしました











実るほど、頭を垂れる稲穂かな!

コロナ禍以前に取り組んでいた、5年生の総合的な学習での「稲作体験」が今年度から再始動しました。7月に大山小学校の学校田で田植えをした稲が順調に育て、頭を垂れる稲穂となりました。今月2日に、両校の5年生が稲刈り用鎌で刈り取り、コンバインで脱穀をしました。そのコンバインを動かして頂いたのが、私が大山小学校で担任をした方でした。巡り合わせを感じましたし、大山小と有田小の共同体験学習のすばらしさを感じました。稲作体験をお世話いただいた、坂井様、誠にありがとうございました。これからも宜しくお願いします。









稲狩りの仕方を教えていただき、手作業で稲刈りをして、刈り取った稲穂をコンバインで脱穀しました。